

ゆかりの寺シリーズ その7

源頼朝 ゆかりの寺

「誓願寺（淨土宗西山派）」



熱田神宮（名古屋市）西門向いの誓願寺付近一帯は、平安時代末から鎌倉時代まで、熱田大宮司家の下屋敷があり、邸内にあった池の水を汲んで、頼朝の産湯に用いたと伝えられています。

藤原秀範の娘由良御前は、源義朝の正室となり、身ごもって久安3年（1147）熱田の実家に帰り、この別邸で頼朝を生んだといわれます。

享禄2年（1529）別邸跡に、妙光尼日秀、世にいう善光上人により誓願寺が建てられました。この寺に参詣した豊臣秀吉の母大政所が関白秀次に境内地を寄進させ、その後、代々尾張藩主から保護を受けます。

山門に葵の御紋があるのは、善光上人が人質時代の竹千代（徳川家康）の教育係だったことや、後の尾張藩の影響だそうです。

昭和20年（1945）まわりの町並みとともに誓願寺は戦火で炎上してしまいましたが、戦後同寺が再建された時、頼朝誕生の伝承を惜しむ人々によって、池跡に源頼朝公産湯ノ井戸が設けされました。



誓願寺の山門



源頼朝



右大臣源頼朝公誕生旧地



誓願寺井戸

本堂内の換気を徹底し、参拝者にはマスク着用及びアルコール消毒液の使用をお願い致します。

（広島県豊田郡
大崎上島町淨泉寺）

講師 加藤英象師



「安居会（夏の法要）」（善教寺本堂）

六月十八日（土）

午前九時～ 読経（正信偈）

午前九時半～ 朝席法話
午前十一時半 法要終了

「宗祖聖人月忌・

門信徒祥月命日法要」（善教寺本堂）

四月十六日（土）午後一時半～

*毎月十六日に本堂において勤めております。

講師 渡邊幸司師

（広島市佐伯区五日市町光乗寺）

「永代経法要」（善教寺本堂）
四月十六日（土）

午前九時～ 読経（正信偈）
午前九時半～ 朝席法話
午前十一時半 法要終了

今後の法要スケジュール

ご縁に感謝
善教寺ホームページ『縁』 <http://otera.or.jp/>
メール zenkyo@otera.or.jp